

株式会社プロダックス

デザイン性と収納性に優れた
木工製品製造における生産能力増強計画

▶ 具体的な事業内容

天然木の自然の美しさやぬくもりとデザイン性や収納性を兼ね備えた自動車内装設備が好評を博している株式会社プロダックス。取引先からの納品数拡大や新規案件の打診に対応するべく、生産能力を強化し技術的優位性の確保を図った。



本社

会社概要

- 社 名：株式会社プロダックス
- 代表者名：代表取締役 水野博康
- 所在地：〒437-0051 袋井市深見129番地の1
- 取材地：同所在地
- 設立年月：平成26年11月
- 業 種：木工家具製造等
- 資本金：5,000千円
- TEL：0538-67-8888
- URL：http://www.j-produx.com/index.html



取り組みの経緯



水野博康代表取締役

高い木材加工技術で
店舗什器を製造

株式会社プロダックスは、袋井市に本社を構える木製家具製造業者である。主に注文住宅建築や家具・店舗什器等の製造を行っており、近年はトラック運転手が使用する「コンソール」と呼ばれる収納ボックスや自動車内装品の製造・販売も手掛けている。

同社は創業以来、企画開発、デザイン設計から製造・販売までの一貫した生産体制を維持している。特に店舗什器については、店舗や運営企業などの様々なニーズに対して収納力やデザインを融合させたうえで品質面・価格面での要求を満たしており、取引先からの評価は非常に高い。

しかし、製造過程で行う木材加工は難度が高く、さらに加工ができる設備や技術者も限られていたことから、設備をフル稼働させても生産が追い付かなくなっていた。残業するなどして何とか対応していたが、新規顧客への対応だけでなく既存の取引先の要望にも応えられないという非常に厳しい状況に陥っていた。

取り組みの内容



好評を博している同社製品

新規設備の導入により
生産能力強化を図る

事業に取り組むにあたって同社で課題となったのは、製造に必要な加工の難度に対して設備が最適化されていないという点である。

同社は木工製品の企画開発・加工や製品のデザイン設計から販売までを一貫して手掛けている。そのため、競合他社と比較すると納期面やコスト面における優位性を確保しているが、同社商品の肝となる加工を行うことができる設備が1台しかなく、取引先からの納品数の拡大要求に応えられなくなりつつあった。

また、現在この加工を行っている機械は工具を1つしか搭載できない構造となっているため、加工の種類ごとにドリル等の機材の取り替えをしなくてはならず、業務に遅延が生じる原因となっていた。

こうした課題を解決し、取引先や新規顧客の要望に応えるべく、新たに複合ボーリングマシンを導入し、本事業「デザイン性と収納性に優れた木工製品製造における生産能力増強計画」を実施した。

結 果



導入した複合ボーリングマシン

生産能力の大幅な向上
さらなる受注拡大を目指す

社内での検討を経て複合ボーリングマシンを導入したことで、既存生産ラインに加えて機材取り替えが不要の新規生産ラインを増設することに成功した。これにより、導入前と比較して生産能力が強化されることになり、取引先からの要望への対応力が大幅に向上した。

また、今回導入した複合ボーリングマシンは工具を12種セットすることができ、予めデータを入力することでそれに従い自動で工具の入れ替え、加工を行う仕様である。この機能により、一部の熟練技能者への負担が軽減され、経験の浅い若手や新入社員にも技術が伝えられるようになり、木材加工未経験者の雇用促進にもつながった。

本事業により対外的な信用が高まり、新たなジャンルの製品開発にも取り組み始めた。「今後も積極的に設備投資を行い、自社の魅力を強化していきたい」と水野社長は語る。同社の取り組みに引き続き注目していきたい。